

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年10月15日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	しょうおう農泊推進協議会	代表者名	会長 土井 崇司
担当者部署	勝央町	連絡先電話番号	0868-38-3112
担当者役職		担当者氏名	
住所	709-4316 岡山県勝央町勝間田		
		連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	しょうおう農泊推進協議会	連絡先部署	勝央町
担当者氏名		連絡先電話番号	0868-38-3112
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	散漫になりがちな会議であったが、要点を的確にまとめた上で、当協議会ですぐに実行できそうな情報発信施策について提案いただけた。
アドバイザーへの要望事項	類似の

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月8日	9時30分	11時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	勝央町役場		最寄駅	JR姫新線勝間田駅
	所在地	岡山県勝田郡勝央町勝間田201			
	最寄駅からの交通手段	徒歩7分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	しょうおう農泊推進協議会	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	○発信力のある人材をモニターとして招へいするものの、実際に本人が撮影した写真が把握できない。 ○SNS等でつけてもらうハッシュタグが統一出来ていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	○個々の体験メニューからのツアー創生について、旅行会社とのうまい付き合い方をアドバイスいただく。 ○アドバイザーの知見を生かし、効果的な情報発信の方法を学ぶ。 ○勝央町ならではの取組を確立させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・新規客の誘客のために効果的と思われる行動と、リピーターに対して効果のある行動の仕分けを行う。 (SNSを含めた「コミュニティ」「PR」「受入」に仕分け、どのように活動していくか考え直す。)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・現段階で不足点が見える化し、共有できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・使いやすい、わかりやすいハッシュタグの考案。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 構成員が少数であるため、第3日目にアドバイザーと直接意見交換を行う予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	住民自らが中山間部の魅力を発信し、都市農村交流を促進したり、外貨を獲得する仕組みを確立する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

